



2016年  
4/1  
No.1057

# 広報あやせ

### 主な記事

- ②三代目ファミリー定住支援事業
- ③健康だより
- ④28年度施政方針 要旨▶
- ⑤28年度当初予算



## 第2子以降の0歳児へ紙おむつなど支給開始

子育て支援課 ☎70・5664



5月から、子育てしやすい環境づくりに向けて、第2子以降の0歳児(対象児)がいる世帯へ、紙・布おむつやおしりふきシートなどの支給を始めます。

◆申請資格 次の要件を全て満たす世帯

①第2子以降の子どもを養育している

②対象児と保護者が市内在住で同居している

③対象児が昨年5月1日以降生まれの0歳である

◆対象期間 対象児の出生月～最大12か月間

◆支給期間 申請月の翌月(出生日や転入日の翌月に申請した際、事由発生から15日以内であれば申請月)～1歳の誕生日が属する月

◆支給品 同課で配布するカタログから好きな商品を選択(月ごとに変更可)

◆支給方法 毎月1回、自宅へ配送

◆限度額 月額3500円(超えた場合は自己負担)

◆申請 4月1日～対象期間に同課へ直接(土・日曜日、祝日を除く)

◆その他 詳しくは要問い合わせ

## あやせとんすきメンチ完成

4月から販売開始



市商工会と市民有志「あやせ市ブタッコリ～ロケ隊」が開発を進めてきた「あやせとんすきメンチ」が完成し、4月4日(月)から市内3店舗(大久保商店 ☎78・0010、高座豚手造りハム ☎76・8611、CAFE KAKA ☎090・5573・3799)で販売を開始します。なお、3日(日)の桜まつりでもPR販売します。詳しくは同会 ☎78・0606。

### 受託事業者を募集

紙おむつ支援事業で、子育て家庭の紙おむつの注文・受け付け・配送などを円滑に実施できる受託事業者を募集します。4月1日(8日)に同課へ電話。

図1 市の総人口の将来展望

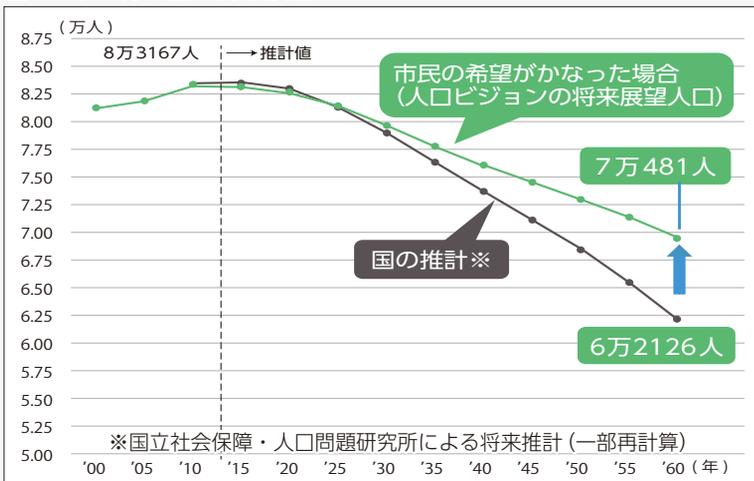


図2 総合戦略の基本目標と基本的な方向

基本目標	
基本的方向性	
出生・子育て環境の向上	結婚、妊娠、出産、子育てへの切れ目ない支援 子育てしやすい環境づくり 子育てと仕事の両立支援 確かな成長を支える学習環境の充実
稼ぐ力持つ産業・仕事の創出	基幹産業の競争力強化 農業者の育成・支援及び農畜産物のブランド化 地域産業を支える人材の確保
交流人口の取り込み	地域振興施設等の整備・誘導 着地型観光の創出と商業の活性化
人口減少・超高齢社会に対応したまちづくり	超高齢社会に対応した地域包括ケアシステムの構築 生き生きと暮らすための健康寿命の延伸(ヘルスケア) 人口減少を踏まえた既存ストックのマネジメント強化 公共交通の将来ビジョン

2060年に7万人確保

## 住み続けたい訪れたいまちへ

人口ビジョン・総合戦略策定

今後直面する人口減少とそれに伴う地域経済の縮小を抑制するため「人口ビジョン」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

日本の人口は2008年の1億2808万人をピークに、その後は減少局面を迎えています。仮にこのまま人口減少が進むと、地域経済の縮小や働き手の不足など、将来の社会経済に大きな影響を及ぼすことが懸念されています。

### 人口ビジョン

2060年に約7万人の確保を目指す「将来展望人口」を図1のとおり設定しました。

国の推計によると、市の

### まち・ひと・しごと創生総合戦略

人口ビジョンで描いた将来展望人口を実現するため、平成31年度までの取り組みを設定しました。

目指すべき将来像を「産み育てやすく、住み続けたい・訪れてみたいまちあやせ」とし、図2のとおり4つの柱からなる基本目標を、目標の達成度合いを検証するための指標「重要業績評価指標(KPI)」と併せて位置付けています。

